

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-511682(P2005-511682A)

【公表日】平成17年4月28日(2005.4.28)

【年通号数】公開・登録公報2005-017

【出願番号】特願2003-549300(P2003-549300)

【国際特許分類】

C 0 7 C 231/12 (2006.01)

C 0 7 C 233/11 (2006.01)

C 0 7 B 61/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 231/12

C 0 7 C 233/11

C 0 7 B 61/00 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月15日(2005.8.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

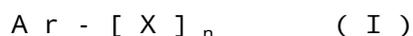
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アリールオレフィンの製造法において、

- 一般式(I)



[式中、

n は、1 又は 2 を表し、かつ

A r は、置換又は非置換の芳香族基を表し、かつ

X は、その都度無関係に、塩素、臭素、ヨウ素又はスルホネートを表す]

の芳香族化合物を、

- パラジウム - 触媒、

- 少なくとも1種の立体的に要求の多い窒素塩基の存在下に、

- 二重結合上に少なくとも1個の水素原子を有するオレフィンと、

- 双極性非プロトン性溶剤の存在で

反応させることを特徴とする、アリールオレフィンの製造法。